



4月号 第30号

発行日：2019年3月20日

発行：虹技株式会社

環境安全管理部 環境管理G

姫路市大津区勘兵衛町4丁目1

TEL 079-236-3224

毎年の

事ですが、3月になるとあっという間に冬が遠のいてしまいます。まだ朝晩は寒いのに、お昼間は春そのものだったりするので、朝出かけるとき着る服に迷っちゃいますよね。先月号を書いている時はまだまだ寒く、ようやく梅が咲き始めた頃でしたが、今はたくさんのお花が咲き始めました。タイトルバックは菜の花とミツバチです。正に春の絵。菜の花のむせかえるような香りが漂って来そうですね。



今回最初に紹介するのは、アセビ(=アシビとも言う)の花です。白くてまあるいツボのような形の小さな花が鈴なりに咲きます。日本古来の種で全国の野山に自生しています。漢字で書くと「馬酔木」。なぜ「馬が酔っぱらう木」とかといいますと、この木、結構強い毒があり、馬が食べると中毒を起こし、ぶっ倒れてしまうことからこの字が当てられたのです。馬に限らず、草食動物はこの木を避けて食べるので、奈良公園などではアセビ以外の木をシカが食べつくし、やたらとアセビばかりが目立つらしいです。なので、アセビが目立つ場所は草食動物の食害が多い証とか。何だか妙な指標になっちゃってます。それでも、極度に腹ペコのシカさんはこのアセビさえ食べたりして、ひっくり返っちゃうこともあるんだって。



次も日本古来の、スミレの中のスミレ、正にキングオブスミレのタチツボスミレです。この1輪だけ撮れました。タチツボスミレは花が咲いた後、莖がニューっと伸びて20cmほど立ち上がり、葉っぱを広げることから名前が来ています。スミレは種類がとても多いのですが、日本ではスミレというと、このタチツボスミレを連想する人が多いようですね。でも、一輪しか撮れなかったってことは、シカさんたちに食べられちゃったからかな。



お次は、ユニークな形のフッキソウ(富貴草)です。草と呼ばれていますが、常緑の小低木です。よく茂るので、自然種だけドグラウンドカバーとしてガーデニングなどに喜ばれるみたいです。

環境爺(びびい)のつぶやきコラム



ぶつぶつ

今回はプラごみのハナシじゃ。 昨年の8月号で特集を組んでおったが、その折は、この問題で国際社会が大盛り上がりしているのに、日本の取り組みが鈍いと嘆いておった。 プラごみについてその後、各界で活発な動きが報道されておるのでちょっとつぶやいてやろう。



知っとるじゃろうがプラごみは今、世界の注目を一手に集めておる。 **何!? 知らんとな。** そ

ういう輩のために、虹技のホームページに「虹の森通信」のバックナンバーを貼り付けておる。 22号の特集を読んでみておくれ。 そんな輩でも、スタバのストロー廃止が口火となって、各種業界のプラごみ削減対策があつという間に世界中に広まったのは知っとるじゃろ。 いまや、プラスチックストローの絶滅は時間の問題じゃ。 経済界が本気を出すとやっぱりすごいのお。 競争のようにプラごみ削減に精を出すんじゃから。 どこの会社も生き残ろうと必死なんじゃな。

国連が、プラごみ問題について法的拘束力のある国際条約を作ろうと考えておるらしい。 これは効きそうじゃな。 それに比べて、わが国のプラ問題への取

り組みなんぞは、動かざること山のごとし、遅きことカメのごとしじゃ。 そういって、昨夏は嘆いておったんじゃが、これがそうでもないんじゃ。

民間では、生分解性のプラスチック開発がどんどん進んでおるらしい。 その流れで、ポリ袋やビニルの代わりにセロハンに注目が集まっておるとのこと。 セロハンとは木材から作るパルプを主原料として作られる自然に優しい製品なんじゃ。 セルロイドなんかもそうじゃな。 石油化学によるプラスチックが世に出る前は、セロハンやセルロイドは普通にごく身近にある樹脂製品じゃった。 いずれも木材から作るのだから、森林再生や生物多様性にも貢献する可能性がある。 これぞ、よく言われるところの循環型社会にピッタリじゃ。



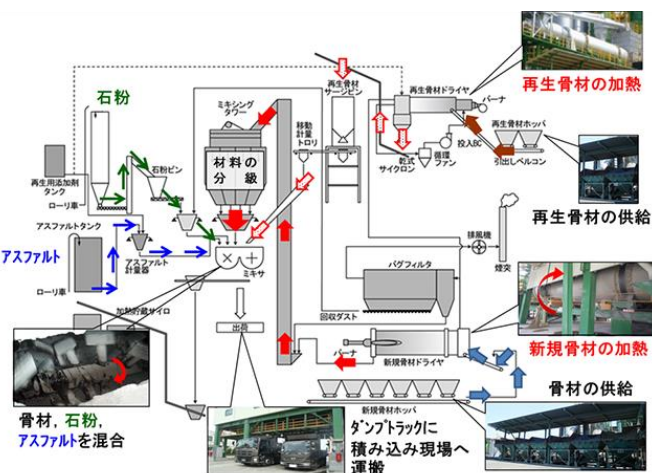
日本政府も重い腰をようやく上げ始め、国連でバーゼル条約(廃棄物の国際条約)にプラごみを加える提案をするらしい。 それに、少額ながらもプラごみ削減の研究支援をするとのことじゃ。 優秀な研究には最高10年間で100億円を拠出するらしい。 新聞によると、この研究援助はムーンショットとなるような画期的な研究開発を期待しとるとのこと、宝くじを引き当てるような話じゃが、誰にでもその可能性があると言ってもええんじゃないか。 どうじゃな、虹技の環境装置事業でも補助金をゲットして、プラごみ削減の研究をしてみては。

地方行政もあれこれやっとる。 保津川下りで有名な京都の亀岡市では、なんとレジ袋を有料であろうと



提供禁止にするという条例を作るらしい。違反した場合は、店名公表や勧告、過料も考えておるらしい。過激じゃの～。亀岡市のスーパーや大型電気店などは右往左往しとるらしいぞ。それに、亀岡市・桂川市長が桂川の自然を守ろうと流域の京都市やにも参画を求めており、話題を呼んでおる。桂川市長が桂川を守ろうって面白いし、発想がええじゃないか。

これはテレビで見た話題じゃが、インドではプラスチックごみ問題が本当に深刻で、空き地や川、海岸がプラスチックごみで埋め尽くされている地域が少なくないらしい。そんな中、インフラ整備に不可欠なアスファルトの原材料として、プラスチックを活用する動きが経済的な軌道に乗っておるとのこと。経済的貧困層の人たちにプラスチック回収を担ってもらい、それを買い取り、洗浄・粉砕してアスファルト業者に原材料として供給するらしい。アスファルトつちゅうのは生ものじゃから、



現地生産・現地消費が基本じゃ。プラスチックごみはインド中どこにでもおるから、アスファルトの原料が現地調達で、コストも下げられるつちゅうわけじゃ。貧困層にとってプラスチック買い取りは魅力的らしく、これは

まさに、売り手よし・買い手よし・世間よしのWin・Win・Winのトリプルウィン。ほっほお～、こりゃ近江商人のような関係じゃなからうか。

この関係がうまく続けばいいのじゃが、いつまでもインド国内がゴミだらけじゃないとそれは成り立たん。どこかで転換点はあるじゃろが、インドからごみが無くなるまでは、うまく続いてほしいもんじゃ。



話題は、ころりと変わるが、坂野晶さんという女性を知っとるかな。関西学院大学出身の30歳のうら若き才女じゃ。この女性、只者ではない。今年の1月22～25日にかけてスイス・ダボスで開かれた世界経済フォーラム（いわゆるダボス会議）で、6人の共同議長の一人として選ばれ会議の議事進行を担ったんじゃ。日本人で唯一の快挙じゃ。ダボス会議ってのは、世界の政財界の首脳が一堂に会する会議で、すごい影響力を持つとえらい会議なんじゃぞ。

その彼女がなんで選ばれたかということ、学生のころからごみを出さない循環型社会の実現について研究と活動を重ね、最近では徳島県上勝町の委託を受けて、町のごみ分別と減量を推し進めた実績が評価されたのじゃ。すごいのお。日本の若者が国際社会のひのき舞台で活躍するのはええこっちゃ。

肖像権の関係で彼女の写真は載せれんが、どんな女性が興味を持ってくれた人は、「ダボス会議 坂野」でググってみてくれ。素晴らしい若者じゃぞ。わしが若かったら、プロポーズしたいところじゃ。

断られるじゃろがな。。。。。。。

虹の森なう

皆さん、大変です！！
シイタケが、シイタケが始めました。 昨年の春に仕込んだシイタケ菌が、1年間の雌伏の時を経て、ニョキニョキと出始めているの



です。 先日の森林整備活動では新しいホダ木に来年のための菌を打ち込む作業をしたのですが、その作業前には、せっせと原木シイタケの収穫を行いました。 まだ出始めなので数は多くありませんが、皆さんの夕食を彩るに十分な収穫が行えました。 参加メンバーは、原木シイタケの美味しさをよ〜く知っているから、みんなウホウホです。

今回私は鍋の具にして食べました。 鍋の具にするなんて贅沢ですが、格別とうまかったです。他の皆さんの食べ方も少しご紹介。

右は、原木シイタケに水菜とコンビーフを合わせた炒め物です。 私も真似て作りましたが、超肉厚の原木シイタケにコンビーフの肉のうまみが絡まり、口に入れるとまるで上質の焼き肉を食べているよう。 水菜のシャキシャキ感も相まって最高のごちそうです。



こちらは煮物の王様、筑前煮に原木シイタケを使った



逸品です。 キヌサヤやニンジンの彩りも素晴らしいですが、通常はわき役のはずのシイタケがドーンと主役に躍り出ているのが見てわかります。 まさに鉄板のうまさですね。

さあ、お子様のいる皆さんはぜひとも子供さんを連れて、シイタケ狩りにお越しください。 ゆめさきの森公園の管理棟で「虹技のシイタケ狩りにきました」と一言かけていただければ、場所を教えてください。

第46回 森林整備の案内と参加者募集

季節はもう春です。芽吹き始めた新緑の中でさわやかに森林整備活動をしませんか。虹の森ではたくさんの小鳥たちがさえずり、バードハウスでは子育てが始まっているかもです。森の空気は躍動感にあふれて、まさに「スプリング」。リフレッシュできること間違いなしです。 子供さんも大喜びですよ。

日時： 4月13日（土） 10：00～15：00（9：30集合）

場所： 県立ゆめさきの森公園（虹の森）

申し込み： 参加希望者は、環境管理G 的場まで、またはお近くにいるメンバーまで連絡ください。

的場ケータイ：090-5979-8385

メンバーの方はショートメール等で参加の可否を連絡いただければありがたいです。

初めて参加される方は、保険に加入しますのでお名前、住所、ケータイ番号を連絡ください。

※小雨は決行。天候が荒れそうな場合は前日夕方に、中止のメールを携帯に送信いたします。